

## 《研究課題名》

急性A型大動脈解離に対する緊急手術の術式は上行置換術でよいのか～弓部置換術と比較した短期及び長期成績～

## 《研究対象者》

2002年1月1日から2021年12月31日までに滋賀医科大学附属病院心臓血管外科において、急性A型大動脈解離で緊急手術を行った方。

## 研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の**滋賀医科大学**ですすでに保有している情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（8）の問い合わせ先へご連絡ください。

### （1）研究の概要について

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～**2027年12月31日**

《研究責任者》 滋賀医科大学 心臓血管外科 高島範之

### （2）研究の意義、目的について

#### 《意義》

急性A型大動脈解離は、突然発症し、大動脈破裂や脳梗塞、心筋梗塞、腸管壊死など致命的な合併症を生じる疾患です。救命のために緊急人工血管置換手術を必要としますが、その方法として、心臓に近い上行大動脈だけを取り換える限局的な上行置換術と、拡大手術として脳への血管も取り換える弓部置換術があります。上行置換術は比較的シンプルな手術ですが、将来的な再手術の可能性が高いとされています。一方、弓部置換術は将来の再手術予防が期待できますが、手術そのものの難易度が高いとされています。当科では救命を第一に考え、限局的な上行置換術を優先的に行っています。

#### 《目的》

急性A型大動脈解離に対する上行置換術の短期成績として在院死亡、長期成績として全死亡、遠隔期再手術を検討し、当科の方針の妥当性を検討します。同時期に施行した弓部置換術の成績とも比較します。

### （3）研究の方法について

#### 《研究の内容》

当院で管理している電子カルテから患者さんの以下の情報を収集し、統計学的処理を行います。

### 《利用し、又は提供する情報の項目》

術前の年齢・性別・BSA・高血圧の有無・脂質異常症の有無・糖尿病の有無、採血項目（Ht, Hb, WBC, Plts, Alb, Cre, BUN, AST, ALT, LDH, CRP, BNP, D-dimer など）、大動脈破裂の有無、エントリ一切除の有無、術前臓器灌流異常、手術因子（手術時間、人工心肺時間、使用人工血管、術式、最低温度、脳保護法）、術後治療内容（抗生剤投与期間、追加手術）および術後の合併症（死亡、脳梗塞、感染、手術部位再治療）の有無、再入院・再手術の有無、生存期間を追跡する。

### 《情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 上本 伸二

#### （４）個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、あなたの情報から、あなたを特定できる情報（氏名、生年月日、住所等）を除き、代わりに本研究用の ID を付けることで、その情報が誰のものであるか分からない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたと ID を結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

#### （５）研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

#### （６）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

#### （７）利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記（８）にご連絡ください。

#### （８）本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 所属 心臓血管外科 氏名 高島 範之  
住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町  
電話番号：077-548-2244  
メールアドレス：[hqsurge2@belle.shiga-med.ac.jp](mailto:hqsurge2@belle.shiga-med.ac.jp)